

# “頂” ～世界一HIGHレベルな体育大会～

# 桜溪

芳井中  
学校だより  
9月号



## catch up 8・9月

### 8/20 (木) 2学期始業式

今年度は、新型コロナウイルス感染症への対応として、長期間の休校措置があったため、1学期の授業日が大幅に減少していました。そこで、不足する授業時数を取り戻すための方策として、夏休みが8月1日～8月19日までと期間短縮となったことから、2学期の始業式は8月20日となりました。

本校では、「なのちから」の枠を拡大して授業に充てるなどの工夫もあって、不足していた授業時数は、ほぼ解消できていますので、保護者の皆様におかれましては、ご安心ください。

### 9/10 (木) 放課後学習会



今年度初の「放課後学習会」が、実施されました。

この日は1年生の3名が数学の一次方程式の解き方を教わっていました。

今後も週2回程度の予定で実施していきますので、積極的な参加を促してあげてください。

特別警報級の警戒が必要と言われた大型台風が日本列島に接近する中、令和2年度の体育大会が、九月五日(土)に開催されました。

今年の体育大会は、

・午前中のみ開催

・「密」を避けた種目内容

・観客は三年生のご家族のみ

といった、条件で実施された、異例の大会でした。しかし、例年の大会に勝るとも劣らぬ熱い想いと、多くの人達の工夫と協力で、見事に成功を収めることができました。

特に三年生は、各ブロックのリーダーとして、応援やダンスに真剣に取り組み、熱心の下級生の指導にも当たってくれていました。そんな三年生の姿を間近で見ていた二年生の中には、「来年は、今年の三年生を超えられるように、下級生を引っ張っていきたい。」という決意を胸に抱いた生徒もいたようです。

芳井中の伝統は、リレーのバトンのように、しっかりと次の学年に引き継がれているようにでした。



<Aブロック 2年生の応援バック絵>

体育大会名物の応援バック絵は、今年度はA・Bブロックごとに、各学年で制作を行ったため、合計六枚の作品がグラウンドに展示されました。どれも見事な出来栄でしたが、その中で最優秀バック絵賞に選ばれたのが、Aブロックの二年生の作品でした。虎と龍がにらみ合う図柄が大迫力で、見る者を圧倒する勢いが伝わってきました。

今年の体育大会は、応援のスタイルも大きく変わりました。声を出して応援することができなかつたため、会場内には横断幕や団扇を振りながら、懸命に応援をしてくださるご家族の皆様が姿がありました。

当日朝の受け付けも含めて、地域の方に支えられてこそその成功であったと、改めて感謝申し上げます。



<工夫を凝らした応援の姿>

(裏面で体育会の様子を紹介しています)

## 学年種目



1年「コロナをぶっ飛ばせ」



2年「保て ソーシャルディスタンス」



3年「それ ミッツです」

どの学年も“新型コロナウイルス”を意識したネーミング、ならびに競技内容でした。

## 障害物競走 (各学年男女)



①竹ぼうくり ②ハードル ③三輪車 ④麻袋  
4つの障害物を克服し、一番最初にゴールにたどり着くのは誰だ？



競技に花を添えてくれたのは、放送係の名調子でした。  
プロのアナウンサー顔負けの実況放送で、会場を大いに沸かせてくれました。



## 200m走 (各学年男女)



スタート前の緊張感が、見ている者にまで伝わってきそうです。  
ドキドキ！



## 応援合戦 (全員)



グラウンドに響く太鼓の音、荒々しい息遣い、飛び散る汗。両ブロックの熱い想いが、5分間の中に結集していました！ 優劣つけ難し！！



## ダンス (全員)

一生懸命やるから楽しい！ 一生懸命やるからカッコいい！ 会場中に笑顔があふれていました。  
すてきな時間をありがとうございました！！